

平成31年度「全国学力・学習状況調査」の状況報告

4月18日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の結果についてお知らせします。
なお、この調査は、3年生のみの調査であり、国語・数学・英語の3教科の調査でした。生徒たちの全ての学力や生活の様子を表しているわけではありません。

1 特徴や傾向について

(1) 国語の分析

○よくできたところ
・文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつ。 ・書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討する。
●努力を要するところ
・封筒の書き方を理解して書く。 ・文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える。

(2) 数学の分析

○よくできたところ
・平行移動の意味を理解している。 ・簡単な場合について、確率を求めることができる。
●努力を要するところ
・グラフ上の点Pのy座標と点Qのy座標の差を、事象に即して解釈することができる。 ・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる。

(3) 英語の分析

○よくできたところ
・語と語の連結による音変化をとらえて、情報を正確に聞き取ることができる。 ・文の中で適切に接続詞を用いることができる。
●努力を要するところ
・与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことができる。 ・書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などをとらえることができる。

(4) 英語「話すこと」の分析

○よくできたところ
・基本的な文法（現在進行形）を理解して、応答することができる。
●努力を要するところ
・聞いて把握した内容について、やり取りすることができる。 ・適切に強勢を置き、交通手段に関する基本的な表現を理解して、応答することができる。

(5) 質問紙から分かる特徴

○よい点
・朝食を毎日食べている。 ・ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがある。 ・学校の規則を守っている。 ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと思っている。
●課題
・家で自分で計画を立てて勉強をしている。 ・毎日、新聞を読んでいる。 ・読書をする時間をつくっている。

2 学校における今後の対策

【国語】

文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見などとの読み分けなどの活動を取り入れ、文章の内容や構造が理解できるようにします。封筒の書き方は、キャリア教育の一環と位置づけた学習に加えて、国語科と関連をさせて内容を充実させていきます。

【数学】

身近な数学的事象と学習課題を関連付けた授業を積極的に行い、学んだことが実生活とつながるようにします。また、グループや学級全体で考えをまとめる時間を確保することで、数学的な根拠をもとに説明する力を身につけられるようにします。

【英語】

英文を読み、書かれた内容をとらえる学習活動、さらにその内容について自分の考えを英語で表現する活動を積極的に取り入れます。

3 ご家庭にお願いしたいこと

希望の進路に向けて、計画的に家庭学習に取り組むことや、新聞や本を読むことの大切さについて、話題にさせていただくようお願いします。